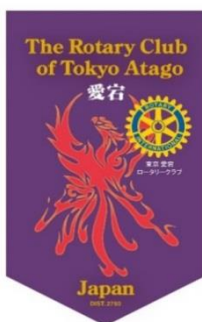


No. 12 2013/12/17

WEEKLY REPORT 2013～2014



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00～

■本日のイニシエーションスピーチ
東京愛宕ロータリークラブ
2013-2014年度
奉仕プロジェクト委員長
比嘉 秀年

～四つのテスト～

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

東京愛宕ロータリークラブ初の 移動例会



2013年12月10日（火）19:30～22:00/23:00～2:00
湯本富士屋ホテル（箱根湯本）にて、第1回東京愛宕ロータリークラブ移動例会が開催されました。初めての年次総会は、尾関会長の点鐘・挨拶より始まり、議長も同じく尾関会長が務められました。

<議案>

- 第一議案：2015-16年度会長・石渡美奈会員の就任
第二議案：2014-15年度副幹事の新たな選抜
第三議案：年間スケジュールの変更

■12月10日（火）年次総会 会長挨拶 会長 尾関 勇

今年の春から準備をして、あっという間に12月となりました。元々の縁があった青年会議所のメンバーだけでなく、それぞれの縁の方が引き寄せていただいた精鋭22名全員がチャーターメンバーだと思っています。私はこのメンバーで初年度会長として志を一つにして進めて参りましたが、できるタイミングで、皆さんぜひ会長職を務めていただきたいと思います。全員回するには22年かかりますが、まずどこかで幹事職を行うと流れもわかりやすいと思いますので、幹事→会長と務めていただきたいと思います。

この半年の間で思ったのは、ロータリーが一番全世界に渡って普遍的で、なおかつ影響力も静かに大きい組織だと感じています。

それはやはり、組織的に古いというのがあるためと自分では考えています。しかし今はインターネット社会となり、ロータリーが完全に対応できていません。かたやSNS等の別のつながりが世界にはできてしまった。

そこを、ロータリアンの平均年齢が65歳くらいなので、追いついていない。若い方が入っても、ネットが面倒だと思われるとかき消されてしまうというのがあると思います。

私たちは、その中では注目をされているクラブです。完全にデジタル化、というわけにはいかないと思いますが、私たちがさまざまな方法を取ることで、一番日本で二番目に会員数の多い2750地区で、「愛宕みたいにやればいいのか」と思っただけだと思います。Eメール等で情報発信し、行ったり、朝きっちり例会を行い、仕事へ行く、効率を目指すのも私たちらしい。フロントランナーでやっていきたいと思っています。寛容に見ていただいていますので、それもまた私たちのスタンスを通していいのかな、と思います。

そして、まず皆さんのキャリアプランに、ロータリー活動がプラスになってほしいです。ロータリアンの会社だから信用できる、取引をしてみてもいいか、ちょっと相談してみよう、海外でもいきなり人脈の紹介もある。紹介ベースの仕事の方が実りも大きいですね。ですから、このロータリーを生かしていただきたいと思います。どうしても生活、仕事の中で苦しいなという場合は、遠慮なくメンバーに相談していただいて、ロータリーの付き合い方を上手くして、ぜひ年配になるまで一緒に活動を続けられたらな、と思っています。

今日は、午前2時までの予定ですので、実りある議論と、親睦の場となればと思っています。宜しくお願い致します。

その後、正式に、会長ノミニーとして、石渡副会長がご承認されました。また、石渡会長年度に合わせ、2014-2015年度副幹事の発表があり、若山会員の就任が発表され、ご承認されました。



引き続き例会を行い、親睦会へ。
片山S. A. A. によるインタビュー形式のスピーキングタイム。一人一人が発言、きわどい質問も飛び交いつつ、和気あいあいと進められました。
その後、1時間の温泉タイム。日帰りの方も、短時間でしたが楽しめましたでしょうか？



そして、23時より、今回の移動例会のメイン、「奉仕活動プロジェクトミーティング」が始まりました。まず、我々愛宕RCこそがやるべき方向性、“らしさ”について意見を出し合いました。

- ・若い行動力（実行力）とスピード感
→長期で考えられる
- ・ITネイティブ
- ・しがらみが無い意義自由な発想
- ・国際色豊かで、コネクションもあり、地球規模で考えることができる。
- ・世界で唯一無二のRC“何でもできる”
→お金だけの寄付でない本当に必要なもの



その後、職業奉仕・社会奉仕と国際奉仕・青少年奉仕（新世代奉仕）2グループに分かれディスカッション。最後に、互いの結果を発表しました。
社会奉仕では、単純かつすぐにでも実践可能なハイファイブ活動を提案。国際奉仕では、サイパンとの姉妹提携を基本に、愛宕と行いたいことを進めていきたいと。そして起業を目指す新世代を支援を提案した職業奉仕では、熱い議論がなされました。
結論は出ませんでしたが、愛宕RCの方向性を共有できたことで、そこから深く掘り下げていく必要がまだまだあることを実感。しかしながら、メンバーの奉仕活動への情熱がお披露目された、実のあるミーティングとなりました。
最後に、移動例会の幹事を務めてくださった山田会員、片山会員、比嘉会員、本当にありがとうございました。

■12月、1月のプログラム

12/24（火）イニシエーションスピーチ：石渡美奈会員

1/7（火）フリーディスカッション（予定：会長、幹事、理事、委員長などフリー発表&議論）

1/14（火）イニシエーションスピーチ

1/21（火）イニシエーションスピーチ

1/28（火）卓話：梅田悦生様（東京恵比寿RC所属。医学博士・赤坂山王クリニック院長、レコール・デュ・ヴァン創始者『ワインと健康について』）

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

